

戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）（令和元年度補正予算措置分）の実施方針

令和 2 年 2 月 27 日
ガバニングボード決定

「科学技術イノベーション創造推進費に関する基本方針」（平成 26 年 5 月 23 日 総合科学技術・イノベーション会議決定）に基づき、令和元年度補正予算で措置された「被災地支援のための S I P 4 D を活用した災害情報リアルタイム共有促進技術開発」及び「深海鉱物資源の確保に向けた革新的技術の実証」を実施する対象課題、プログラムディレクター、研究開発計画の基本的事項及び対象課題ごとの配分額を次のとおり定める。

配分額：29.0 億円¹

対象課題	プログラムディレクター	研究開発計画の基本的事項	配分額 (億円)
国家レジリエンス (防災・減災)の強化	堀 宗朗 国立研究開発法人 海洋研究開発機構 付加価値情報創生部門 部門長	大規模災害時に、衛星、A I、ビッグデータ等の最新の科学技術を活用して、国や市町村の意思決定の支援を行う情報システムを構築し、社会実装を推進する。	8.0 ²
革新的深海資源調査技術	石井 正一 石油資源開発(株)顧問	我が国の排他的経済水域内にある豊富な海洋鉱物資源の活用を目指し、我が国の海洋資源探査技術を更に強化・発展させ、本分野における生産性を抜本的に向上させるため、水深 2 0 0 0 m 以深の海洋資源調査技術を世界に先駆けて確立・実証するとともに、社会実装する。	21.0

¹ 実際の配分額は 2,904,603 千円。表記上、百万円単位を四捨五入した額を記載。

² 実際の配分額は 804,603 千円。表記上、百万円単位を四捨五入した額を記載。